

**3. 工作物（プラント等・鉄塔等）の新設、増築、改築又は移転**  
 ・・・・【例】携帯電話基地局の新設

（基本事項シート）

**下松市景観形成基準 チェックシート**

届出者	下松〇△通信株式会社 代表取締役 ○〇〇〇		
行為の場所	下松市大字笠戸島〇〇〇〇		
行為の目的	携帯電話基地局の新設		
行為の種類	建築物	<input type="checkbox"/> 新築、増築、改築又は移転	シート①
		<input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる修繕、模様替え（壁面広告を含む）、色彩の変更	シート②
	工作物（プラント等・鉄塔等）	<input checked="" type="checkbox"/> 新設、増築、改築又は移転	シート③
		<input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる修繕、模様替え、色彩の変更	シート④
	工作物（広告塔類）	<input type="checkbox"/> 新設、増築、改築又は移転	シート⑤
		<input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる修繕、模様替え、色彩の変更	シート⑥
<input type="checkbox"/> 都市計画法第4条第12項に規定する開発行為			シート⑦

**【基本事項】**

項目	景観形成基準	チェック項目（チェック例☑）	適否※
基本事項	・周辺の景観との調和に配慮した景観まちづくりを基本とすること。	<b>【該当する周辺の土地利用状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 自然・田園地域（市街化調整区域等） <input type="checkbox"/> 住宅地域 <input type="checkbox"/> 市街地・商業地域 <input type="checkbox"/> 工業地域	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合
		<input checked="" type="checkbox"/> 周辺の景観に対し、突出した形態や色彩を避けるほか、敷地内縁辺部における植栽の配置などにより、周辺の景観との調和に配慮しているか。 <input type="checkbox"/> 周辺の家並みやまちなみとの連続性や統一感の確保などの調和に配慮しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	
<b>【景観への配慮事項】</b> ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。  <b>必要最小限の高さにするとともに、笠戸島の山並みや海岸線の眺望を阻害しない配置に配慮する。他社との共同化により、複数設置を避け、一体化した。</b>			

※「適否」欄は、記入しないこと。

※チェック項目が対象とならない場合は、「該当なし」欄にチェックする。

## 【工作物（プラント等・鉄塔等）の新設、増築、改築又は移転】

項目	景観形成基準	チェック項目（チェック例☑）	適否※
位置	・道路等の公共用地に接する敷地境界線からは、できる限り後退させること。	<input checked="" type="checkbox"/> 敷地境界線から工作物までの距離にできる限りゆとりを持たせ、圧迫感を与えないよう配慮しているか。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合
		<input type="checkbox"/> 該当なし	
		<input type="checkbox"/> 十分な距離を確保できない場合、敷地境界付近における植栽の設置などにより、圧迫感を与えないよう配慮しているか。	
	・敷地内に樹姿又は樹勢が優れた樹木がある場合は樹木の保護を図るとともに、敷地の修景に樹木を活かすよう配慮すること。	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	
		<input type="checkbox"/> 現存する優れた樹木の保護や道路等からの眺めに配慮した配置としているか。	
		<input type="checkbox"/> 樹木をそのまま保存できない場合は、敷地内での移植による保護を検討しているか。	
	・山稜の近傍にあっては、稜線を乱さないように尾根からできる限り低い位置とすること。	<input checked="" type="checkbox"/> 背後の美しい山並み景観をできる限り阻害しないよう配慮した配置としているか。	
		<input type="checkbox"/> 該当なし	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な眺望点（公共の場や集客拠点、交通結節点や景観形成軸、観光地等）から、美しい山並みの眺望を妨げないよう配慮した配置としているか。	
	・周辺に歴史的建造物等の優れた景観資源がある場合は、その保全に配慮した位置とすること。	<input checked="" type="checkbox"/> 周辺のまちなみとの調和や連続性の確保に配慮した配置、景観資源への影響を抑えた配置としているか。	
		<input type="checkbox"/> 該当なし	
		・鉄塔、電柱、電波塔類は、周辺の景観への影響を極力抑えるよう配慮すること。	
<input type="checkbox"/> 該当なし			
<p>【景観への配慮事項】 ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。</p> <p><b>周辺の主要な視点場所から目立たないように柱部分が既存の樹木により遮蔽される場所を選定した。主要な眺望地（笠戸大橋やはなぐり海水浴場など観光地）からの眺望に配慮して配置した。</b></p>			

※「適否」欄は、記入しないこと。

※チェック項目が対象とならない場合は、「該当なし」欄にチェックする。

## 【工作物（プラント等・鉄塔等）の新設、増築、改築又は移転】

項目	景観形成基準	チェック項目（チェック例☑）	適否※
高さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要な眺望地点からの眺望を妨げないよう配慮すること。</li> <li>・ 山稜の近傍にあつては、稜線を乱さないようにできる限り低い高さとする。</li> <li>・ 周囲の建造物の高さに合わせ、周囲から突出した高さとならないこと。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な眺望点（公共の場や集客拠点、交通結節点や景観形成軸、観光地等）からの眺望を妨げないよう配慮した高さとしているか。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合
		<input type="checkbox"/> 該当なし	
		<input checked="" type="checkbox"/> 背後の美しい山並み景観をできる限り阻害しないよう配慮した高さとしているか。	
		<input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 周辺のまちなみに対して、突出した高さとなっていないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	
<b>【景観への配慮事項】</b> ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。  <b>必要最小限の高さとする。</b>			
緑化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路に面する場所は花木等の緑化に努めること。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 工作物から受ける圧迫感などを和らげるよう緑化に配慮しているか。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合
		<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	
		<input type="checkbox"/> 塀や柵についても、緑化や意匠の工夫により周囲の景観との調和に配慮しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	
<b>【景観への配慮事項】</b> ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。  <b>周りから目立たないよう既存の樹林地内に配置する。敷地は茶系のフェンスを設置し、周囲の樹林との調和を図る。</b>			
形態意匠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周囲の景観との調和に配慮し、圧迫感を与えないよう工夫すること。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 隣接する建築物や周囲の景観に比べ、際立った外観となっていないか。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合
		<input type="checkbox"/> 該当なし	
		<input checked="" type="checkbox"/> 目隠しや緑化等の工夫により周囲の景観との調和に配慮しているか。 <input type="checkbox"/> 該当なし	
<b>【景観への配慮事項】</b> ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。  <b>すっきりと見える鋼管柱型とし、できる限り簡素な形態とする。</b>			

※「適否」欄は、記入しないこと。

※チェック項目が対象とならない場合は、「該当なし」欄にチェックする。

## 【工作物（プラント等・鉄塔等）の新設、増築、改築又は移転】

項目	景観形成基準	チェック項目 (チェック例☑)	適否※
色彩	・目立つ色彩は避け、周囲の景観と調和する落ち着いたある色彩を基調とすること。	<input checked="" type="checkbox"/> 工作物の色彩は、明度と彩度を抑え、周囲の景観との調和に配慮した落ち着いたあるものを基調としているか。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合
		<input type="checkbox"/> 該当なし	
		<input type="checkbox"/> 赤や黄色等の目立つ色をアクセントカラーとして導入する場合は、各立面の面積の20%以内とし、使用する色彩相互の調和、使用する量のバランスに工夫しているか。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	
	<b>【景観への配慮事項】</b> ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。  <b>柱は鋼管柱とし、目立たないよう亜鉛メッキつや消しブラウン色（10YR3/2）とする。</b>		

※「適否」欄は、記入しないこと。

※チェック項目が対象とならない場合は、「該当なし」欄にチェックする。